

建築士会 C P D 制度 プログラム 認定 申請書

主催者名 :

住 所 :

T E L :

F A X :

E-mail :

※提出の際は講習の時間割りが分かる資料（案内チラシ等）を1部添付してください。

	項目名	記入欄	例示	説明
1	申請年月日		2009/4/1	
2	協賛会社名			協賛会社がある場合はご記入下さい。
3	形 態		K140	コードをご記入下さい。 (コード表参照)
4	企業内研修		0	☐ 企業内研修：1 ☐ 一般講習：0
5	分 野		B120	コードをご記入下さい。 (コード表参照)
6	単 位 数		3時間半の場合は3.5	実講習時間（休憩・移動時間等を除く実時間）をご記入下さい。
7	講師氏名		〇〇大学教授 建築 太郎	講師の所属、役職、氏名等をご記入下さい。
8	情報表示		1	認定プログラム一覧のHP掲載 ☐ 掲載する：1 ☐ 掲載しない：0
9	プログラム名		改正建築法の解説講習会	プログラムの名称をご記入下さい。
10	責任者（担当者）氏名		講習実施部 建築二郎	プログラムの問合せ責任者の所属氏名等をご記入下さい。
11	開始日時		2009/5/1 14:00	プログラムの開始年月日時間をご記入下さい。
12	終了日時		2009/5/1 17:30	プログラムの終了年月日時間をご記入下さい。
13	会場名		〇〇会館ホール	会場名をご記入下さい。
15	会場住所		熊本市〇〇〇1-1-1	会場の住所をご記入下さい。
16	一般参加費		5,000	一般の参加費用をご記入下さい。
17	会員参加費		3,000	貴社会員の参加費用をご記入下さい。
18	募集人数		200	募集人数をご記入下さい。
19	概要		平成22年に改正された建築法の改正の内容と改正後の諸手続の変更点等についての解説	プログラムの内容を150～400字程度でご記入下さい。
20	詳細ページURL		http://www.×××.or.jp/	プログラムの情報を掲示している貴社URLをご記入下さい。

事務局欄

連合会への申請登録

■形態分類

形態		C P D 内容	コード
1 参加学習型	特別認定講習会		K110
	講習会	基準・規準・指針・マニュアル等講習会、セミナー／シンポジウム／講演会／ワークショップ、各団体大会、学会・協会主催の研究発表会、企業内研修（所属組織内における技術・研究発表会、研修会）、通信教育等	K140
	見学会	見学会、国内外視察、企業内研修（所属組織内における見学会、国内外視察）	K150
2 情報提供型	講師	基準・規準・指針・マニュアル等講習会、セミナー／シンポジウム／講演会／ワークショップ、各団体大会の講師、学会・協会主催の研究発表等、企業内研修（所属組織内における技術・研究発表会、研修会、見学会、国内外視察）、見学会・国内外視察の講師	K210
	社会貢献	震災時等建築物応急危険度判定、裁判所等に派遣された鑑定人・調停人活動、地方自治体主催の建築相談等の緊急性又は公共性の高い活動	K240

□分野

		例 示	コード
倫理・法令分野	倫理		B110
	法律、規準、基準、規格、建築紛争		B120
	その他		B130
設計・監理分野	計画系	建築意匠、建築計画、建築材料、街づくり、都市計画、保存・再生、景観、福祉、環境、防災計画等	B210
	構造系	力学・動力学、構造解析、構造材料、各種構造学、基礎構造、地震・耐震工学、構造設計法、耐震診断、補修・補強技術 等	B220
	設備系	空調	B231
		衛生	B232
		電気	B233
		輸送	B236
		全般	B234
		その他	B235
施工管理分野	建築系	総合施工計画、仮設、土工事、杭地業、躯体、仕上げ、改修、解体 等	B310
	設備系	空調、衛生、電気、昇降機、特殊、輸送、全般等	B320
マネジメント分野	生産・管理	企画、事業計画、コンストラクションマネジメント、プロジェクトマネジメント、リスクマネジメント、コスト管理、積算、品質保証、安全管理、コンカレント設計、ISO、ファシリティマネジメント、性能検証（コミッショニング）等	B410
	事務所等運営	企業・事務所運営、保険・保証制度、契約、訴訟、コンプライアンス 等	B420
関連分野	関連分野	建築論、建築史、技術動向、BIM・CAD・その他コンピュータソフトウェア、工学技術に関する外国語、土木、エネルギー、リサイクル、学術・技術論、芸術・文化、化学、物理、機械、電子、SDGs、IoT 等	B510